

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス																		
教科目名	ディジタル回路 II	担当教員	羽渕 仁恵															
学年学科	5 年 電気情報工学科(J)	前期	選択	1 単位 (学修)														
学習・教育目標	(D - 4(2)) 100%		JABEE 基準 1 (1) : (d)															
授業の目標と期待される効果 :		成績評価の方法 : 平常試験 100 点、期末試験 100 点、課題提出 66 点とし、総得点率 (%) によって成績評価を行なう なお、成績評価に教室外学修の内容は含まれる。																
<p>本授業では、コンピュータのハードウェアの基礎となる論理回路が、電子回路的にどのように構成されているかを、これまでの電子回路の知識を元にして習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①. 基本的な 2 値動作回路を理解する。 ②. TTL 回路を理解する。 ③. CMOS 回路を理解する。 ④. A/D・D/A 変換回路を理解する。 		達成度評価の基準 : 技術士の一次試験問題、電験、教科書等の演習問題と同等レベルの問題を試験等で出題し、6割以上正答のレベルまで達していること。成績評価への重みは均等である。 <ul style="list-style-type: none"> ①. 基本的な 2 値動作回路の問題が 6 割程度解ける ②. TTL 回路に関する問題が 6 割程度解ける ③. CMOS 回路に関する 6 割程度解ける ④. A/D・D/A 変換回路に関する問題が 6 割程度解ける 																
授業の進め方とアドバイス : 授業では、教科書に沿った内容について講義するが、演習問題をいくつか解く時間を設ける。もし、授業中に分からなかった演習問題があれば、その週に見直して理解しておくこと。																		
教科書および参考書 : 教科書 集積回路化時代のディジタル電子回路（藤井信生著・昭晃堂）																		
授業の概要と予定：前期			教室外学修															
第 1 回：トランジスタの 2 値動作			NOT回路入出力特性の問題															
第 2 回：基本的な 2 値動作			DTL の NAND 回路に関する問題															
第 3 回：トランジスタのパルス応答			トランジスタの応答時間に関する問題															
第 4 回：DTL から TTL へ (その 1)			出力端子に流入する電流に関する問題															
第 5 回：DTL から TTL へ (その 2)			S-TTL に関する問題															
第 6 回：TTL の入力特性・ファンアウト			ファンアウト数に関する問題															
第 7 回：ECL			ECL回路に関する問題															
第 8 回：中間のまとめ			同上															
第 9 回：MOS トランジスタによる論理ゲート (その 1)			MOSロジックに関する問題															
第 10 回：MOS トランジスタによる論理ゲート (その 2)			MOSFETを使った回路の問題															
第 11 回：MOS トランジスタによる論理ゲート (その 3)			3 状態 TTL に関する問題															
第 12 回：A/D 変換回路 (その 1)			DAC回路の問題															
第 13 回：A/D 変換回路 (その 2)			DAC回路の問題															
第 14 回：D/A 変換回路 (その 1)			D/A 変換回路に関する問題															
第 15 回：D/A 変換回路 (その 2)			D/A 変換回路に関する問題															
期末試験			-															
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)			-															